

『姉妹都市派遣事業を終えて』

富士学苑中学校 渡辺 咲奈

私はこの授業に参加してとても良い刺激を受け、素晴らしい思い出をつくることができました。私自身英語が上手いわけでもないのに、行く前は「上手く喋れるか」「聞き取れるか」という不安でいっぱいでした。ですが家族や周りの人たちが「上手くできるかどうかじゃなく、いい経験にできるように楽しく行っておいで」と背中を押してくれました。案の定アメリカではまったく言葉はわからないし、文化の違いに驚かされ、なかなか慣れませんでした。ですがこの事業に参加していなかったら文化の違いなど知れなかったのも、参加して本当に良かったなと思います。アメリカの家は全ての家にガレージがあり、バスケットゴール、トランポリンなどもありました。ホストファミリーとの自由時間では動物園やショッピングに行きました。動物園ではキリンの餌やりをしたり、ライオンやペンギンなどをみたりしました。幅広いジャンルの動物をたくさん見てとても楽しかったです。ショッピングではアメリカのお菓子をたくさん買って家族や友人のお土産にしました。会計はちょっと手こずりましたがいい経験となりました。ホストファミリーはずっと笑顔で優しく接してくれて、本当に楽しい時間を過ごすことができました。この事業で一番印象に残っているのは2つあり、1つ目はオリンピック&パラリンピックミュージアムです。私はスポーツをすることが好きでここの施設にくることを楽しみにしていました。施設内には今まで使われてきたメダルやトーチの数々が飾られていたり、スポーツの進化など様々な物があり、かなり興味深い内容ばかりでした。アーチェリーの疑似体験や、陸上選手との競争など楽しみながら文化に触れることができました。2つ目はガーデン・オブ・ゴットです。いられる時間は少なかったですが、短時間でも満足できるキレイな景色でした。日本にはない景色だったのでその光景に驚きました。この事業を通してたくさんの経験ができましたが、自分の英語力を見直すきっかけにもなれました。普段の学校のテストで良い点をとれても実際話す、聞くととなるとまったくわからないほどの英語力でした。英語で話しかけられてもYESかNOや単語だけでしか話せませんでした。派遣団員の中には相手の言葉をちゃんと理解して流暢に話せている子が何人もいました。またコロラドに行きたいので今度はしっかり意思疎通が取れるように英語の勉強を頑張りたいなと思います。最初は派遣団員のみんなと仲良くなれるか不安だったけど日を重ねるごとに交流が深まっていき、生活の中でたくさん笑いあったりできてとても楽しかったです。たった6日間でしたが、一生忘れられない思い出になりました。この事業に携わってくれた方々には感謝しています。本当にありがとうございました。